



平成 29 年 2 月 3 日

各 位

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス  
代表者 代表取締役社長 藤田 公康  
(コード番号 1726)  
問合せ責任者 取締役管理本部長 山縣 修  
(TEL 082-261-2860)

## 業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### ●業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,000	870	800	580	16.02
今回修正予想 (B)	24,200	1,060	1,000	680	19.25
増減額 (B-A)	1,200	190	200	100	
増減率 (%)	5.2	21.8	25.0	17.2	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	20,816	508	455	472	14.37

(注) 当社は、平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。前期実績（平成 28 年 3 月期）の 1 株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

#### 修正の理由

連結業績につきましては、建設事業における新設橋梁工事の進捗率が上がったことに加え、当社独自技術のマイクロパイル工法による補修工事の売上が計画を上回る見込みとなったこと等により、売上高が 24,200 百万円、営業利益が 1,060 百万円、経常利益が 1,000 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が 680 百万円といずれも当初予想額を上回る見込みとなりました。

※マイクロパイル工法とは既設基礎の耐震補強工法として、橋梁の桁下や既設構造物に近接した場所など、厳しい施工環境に対応するために開発された杭基礎工法です。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成28年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 —	円 銭 1.00	円 銭 —
今回修正予想	—	3.00	—	2.00	—
当期実績	—	3.00	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期実績(平成28年3月期)及び当期(平成29年3月期)の第2四半期末については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 修正の理由

平成29年3月期の連結業績予想の修正を踏まえ、1株当たりの期末配当金を1円増額し、2円に修正することといたしました。なお、平成28年3月期の年間配当金及び平成29年3月期の年間予想配当金を株式分割後に換算すると、それぞれ2円及び3円50銭となり、前期から1円50銭の増配となります。

以 上